

# くじらのつばやき

Oh! すてき 素敵☆



令和6年2月14日 中央小学校 学校だより No.17

## \*子どもたちが「自分の力」を発揮する経験を重ねていくことを大切に……\*

本校の教育目標「豊かな心」をもち、生き生きと活動する子どもの育成」の達成に向け、子どもたちが様々なことに挑戦して発表できるよう、教育活動の中に「表現する場」を積極的に設けるようにしています。

### なわとびチャレンジ発表会

1/24(水)には、一人1種目を選んで全員が発表する「なわとびチャレンジ発表会」をしました。短なわの技については、12月から取り組み、学年体育や25分休みに練習を重ねました。冬休みにはご家庭でも練習にご協力いただきました。1月に入って、発表する技を各自が決定し、さらに練習をしました。約2カ月間、めあてに向かって継続練習をしてきたことに価値があり、学校ではコツを教え合ったり励まし合ったりする姿がありました。発表会本番では、体育委員会の児童が中心となって進行し、どの子にも達成感が得られる運営をしてくれました。自分の発表順が近づくと緊張をしたり、発表を終えてホッとする表情が見られたり、うまくいなくて悔しさを滲ませる表情をしたり…そんな中で互いに認め合う子どもたちのよい声かけも聞こえてきて素晴らしい発表会となりました。一人1種目発表に加えて「はやぶさ」や「前後交差とび」などの難しい種目にも挑戦する場もあり、縄跳びが得意な子の様子から憧れや次なる目標を持つ子もいました。最後はみんなで大なわとびを楽しみました。



### みてみて集会

2/6(火)には、頑張ることができるようになったことや特技を全校集会の場で発表する「みてみて集会」がありました。大勢の前で披露することを通して、自分以外の人から認められ、自信を得る経験ができます。また、発表を見ることで、互いに知り合っているようで気づいていなかった「友達のすてきなところ、キラキラ輝いているところ」を見つけることができます。「私のクラスには〇〇ができる子がいる」と、友達の頑張りをクラスの誇りとしてとらえ、自分の学年への愛着を高める様子も見られました。発表内容は、ピアノの演奏・歌・リコーダー・ダンス・チアダンス・新体操とバレエ・フラフープ・空手の型・出身国の紹介・お笑いがありました。フロアから手拍子が起こり、歌を口ずさむ子もいました。

「すごーい」と歓声上がるシーンもありました。「みてみて集会」を運営した子どもたちの細やかな計らいや、司会進行の即興的なコメントも素晴らしかったです。発表会の冒頭に「みんな緊張しています。たとえ失敗しても温かく見守りましょう」という言葉がありました。これは大人になっても大切なことで、児童の言葉から気づかされました。



# 1月20日(土) 授業参観ならびに学校公開アンケートにご協力ありがとうございました

1/20の学校公開アンケートの結果をお知らせします。それぞれの項目ごとに「1いいね=1ポイント」「2いいね=2ポイント」「3いいね=3ポイント」として集約しました。(回答55名)

と 問	「3いいね」「2いいね」の割合を 比較してみました	4月の 割合	10月の 割合	11月の 割合	1月の 割合	今回の ポイント
1	子どもたちはあいさつができていましたか。	78.5%	80%		69.1%	105
2	子どもたちは前向きに活動に取り組んでいましたか。	100%	100%	100%	96.4%	149
3	子どもたちにとって学習しやすい環境となっていましたか。	94.8%	98.3%	100%	92.7%	145
4	保護者の参観マナーは守られていましたか。	97.5%	94.8%	94.1%	92.7%	140

問1について：「3いいね+2いいね」のポイントが、これまでと比較して低くなっています。この設問に関して「わからない」との回答が16.4%あり、参観中、実際に子どもたちとあいさつを交わす場面がなかったのかもしれませんが、しかしながら、どんな時もあいさつは大切ですので、学校での指導を継続します。保護者の皆様からも、子どもたちへあいさつをしていただくと助かります。

問2・3：子どもたちの活動への取り組み方や学習環境については、高くご承認をいただき、教職員にとって励みとなります。児童の姿を承認していただくことも嬉しく思います。ただし、100%に満たないことについては教職員全体で常に検討を重ね、子どもたちにとってよりよい教育活動が展開できるように引き続き努力してまいります。

問4：保護者の皆様には、多くの方々にご来校をいただき、ご家庭とは違った子どもたちの学びの様子を見ていただき、承認していただきたいと心から願っております。広いスペースを持つ中央小の特徴を活かし、保護者様同士の思いやりのもと、小さなお子様をお連れの方にも安心して参観いただければと思っております。ご家族様が複数でお越しいただき、ゆっくりと参観していただけるのも、中央小のスケールメリットと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



## 【自由記述から】

- 災害時の避難場所を明確に教えていなかったことに気づき、家族で避難場所や連絡ツールを決めました。子どもには紙に書かせて、ランドセルや持ち物に保管しておくことにしました。防災授業を参観していなければ気づかなかったので、参考になりました。
- 授業参観で大谷選手のグローブが展示されていましたが、子どもが使うことができるのでしょうか。  
 〇子どもたちが使うことができます。現在、6年生から順に、体育の授業などで大谷グローブをはじめ、キャッチボールなどを体験しています。
- 作品展示が見やすく、どれもよかったです。
- 体育で先生が率先して楽しむ姿を見せていたところがよかったです。授業中に先生が穏やかに子どもたちへ接している様子を見て、家でも宿題を見る時に穏やかに見守りたいと感じました。
- タブレットを使う際、殆どの子が画面に顔を近づけており、姿勢の悪さが気になりました。  
 〇確かに、学校でも気にしております。保健指導も併せて、引き続き指導していきます。



～「みんなが認められ、活躍できる学校、保護者や地域の方々とともに歩む学校」を目指して。～

